

## 小学生との交流会

六月予定していた吉良川小学校5年生との交流会は楽しみにしていましたが新型コロナウイルス感染症予防対策のために文通等による交流会となりました。

6月9日に『未広会』の代表者として、福会長2名が吉良川公民館長の案内で参観交流会に用意していた子ども達へのプレゼントを持って、小学校の5年生を尋ねました。来年は、皆さんのが一堂に会しての楽しい交流会が出来ることを誓い合って、今年の交流会としました。



旅する国に何ぞれを知らうとするなら色々な地や未知の物が見えてくる。それが旅をする目的だ。しかし、その旅をする目的は、必ずしも直接的に旅の目的地へ期待感を持って観る物である。それは、その物の魅力や、その物の存在感、その物の歴史・文化の財産となる。しかし、その物の魅力は、その物の心の力であり、その物の中の存在感は、その物の素晴らしさであり、その物の歴史・文化の財産は、その物の在り様である。つまり、旅の目的地へ期待感を持つことは、旅の目的地へ直接的な接觸を持つことである。しかし、旅の目的地へ直接的な接觸を持つことは、旅の目的地へ期待感を持つことである。しかし、旅の目的地へ直接的な接觸を持つことは、旅の目的地へ期待感を持つことである。

旅

(吉良川の某者)



令和 2年 8月号 吉良川老人クラブ末広会 No.477

ルコウソウ(縷紅草、または留紅草)は熱帯アメリカ原産のつる性の非耐寒性一年草で、日本に伝わったのは江戸時代です。ルコウソウの花は小さいのですが、夏の盛りから初秋まで、花径2cmほどの深紅色や白・ピンクの星形の花を咲かせます。とくに真紅の鮮やかさは目をみはるほどです。輸入した当初はカボチャアサガオと呼ばっていました。細かく切れ込んだクジャクの羽のような葉(写真右上)は涼しげで美しく、茎は細くまわりのものに巻きつく性質があります。初夏から夏にかけての繁茂はすばらしく、つるは3mを超えることもあり、フェンスなどに絡ませると見事な緑のスクリーンをつくりだしてくれ、夏の日よけに最適です。「カボチャアサガオ(南瓜朝顔)」と呼ばれ、または細かい糸状の葉から「ホソバルコウソウ(細葉縷紅草)」とも呼ばれます。

八月の定例会はお休みです

物作り  
八月四日  
一八日  
一回です

カード詐欺に気をつけましょう

※みんなで作る未広便りです。  
皆さん、どしどし投稿をして下さい。

100

段々。次第。の意味

## 今月の定例会は

### 姫魚図

一、かくの如く形のもの  
当四月八日肥前の  
平戸のはまにあら  
われわれハ龍神の  
使なりことしより  
七年之間諸国ニ  
コロリト云やまい  
はやり人多く死ス  
我形を家内に  
はりおけバ其やま  
ひきのがれ子孫は  
んじやうなり今  
姿をあらわし此事ヲ  
告ルなりといふかと  
思へばみなそこの  
いるその姿  
凡  
壱丈五六尺  
かほ三尺斗りと  
人々申伝へしなり

きりとりせん

### 姫魚図



きりとりせん

### 【意訳】

このような姿のものが、4月8日に肥前(佐賀県・長崎県)の平戸の浜に現れ、「私は龍神の使いである。今年から7年以内に各地にコロリという病気が流行し、多くの人が死ぬだろう。しかし私の絵を家に貼つておけばその病気を避けることができ、子孫繁栄する。今私が姿を現したのは、このことを告げるためである」と言うやいなや、海中に消えていった。その姿は約4.5~5m、顔は約90cmほどであったと人々が言っている。

御守

江戸時代末期、今から200年前の事です。当時の流行り病での御守に  
門口に貼り付けた民間信仰です。今回の新型コロナにも効果があるかも?

